

# 目 次

提言の要旨	・・・	2
I はじめに	・・・	3
II 国内廃業率・立地率の推移及び企業撤退例	・・・	3～5
III 企業撤退が市政に与える影響	・・・	5～6
IV 従前までの企業誘致の方針	・・・	6～7
V 課題	・・・	7～8
VI 亀山市の取り組み	・・・	9～10
VII 提言	・・・	10～11
VIII 施策展開		11～15
IX おわりに	・・・	15

提言の  
要 旨

# ストップ・ザ・企業撤退

～企業の長期操業を目指して～

## 現 状

◇ 税収の確保と雇用拡大のため企業誘致を推進する自治体は多く、自治体間の企業誘致競争は過熱している。これに伴い、企業誘致補助金の額は高騰を続け、国内外でのパイの奪い合いの状態となっている。

◇ 企業は、世界経済等の動向に対し素早く意思決定を行い、突然の企業撤退も珍しくない状況である。自治体の財政、地域経済ももはや、経済のグローバル化の影響を直接受けることとなった。

## 目 標

企 業 の 定 着 化 を 目 指 す

## 課 題

課 題 1

企業誘致後の支援が十分でない。

課 題 2

円高など一自治体で対応できない要因により撤退する場合もある。

## 提 言

- 1 自治体間の広域連携による支援策の構築
- 2 市民協働による企業との信頼関係の構築
- 3 既存企業向け支援の拡充

## 施 策

**1**  
広域連携による取り組み

**2**  
民間力を活用した既存企業向け支援

**3**  
企業訪問と全庁体制によるアフターフォロー

**4**  
市民応援団の設立

企 業 と 地 域 の 共 存 ・ 共 栄